

# 桐生西ロータリークラブ週報



2012-13年度 RIテーマ

田中作次 2012-13年度 国際ロータリー会長 **Peace through Service**

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi  
 会長 東郷康史 広報活動委員長 奥村 勉 広報活動委員 岡田善孝・櫻井和彦  
 幹事 坪井良行 クラブ会報編集担当 島嶋隆一 根本正則 (原簿管理・IT・CIC担当)

No. 1871

2012年10月26日発行

## 第1988例会 (2012・10・19) 報告

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 点 鐘      | 7. 委員会報告      |
| 2. ロータリーソング | 8. 施設優良職員表彰   |
| 3. 来訪者紹介    | 9. SAAプレゼント抽選 |
| 4. 会長報告     | 10. 点 鐘       |
| 5. 幹事報告     | 11. ロータリーソング  |
| 6. 食 事      |               |

### ◆ピジター

社会福祉法人希望の家 青い鳥ぐんま	三好 紀幸様
” 希望の家療育病院	小川 俊枝様
社会福祉法人チハヤ会 は一とふるチハヤ	千吉良一樹様
” ”	中村 明子様
社会福祉法人桐生市社会福祉協議会 桐生みやま園	入野 宙史様
” ”	山田 美晴様
社会福祉法人広済会 つつじヶ丘光の園	大谷美さほ様
” つつじヶ丘ホーム・さくちホーム	菊地 一枝様
社会福祉法人三和会 エルシーヌ藤ヶ丘・藤和荘	荻原 寿光様
” セルプわたらせ	田村 亘 様
社会福祉法人桐の実会 わたらせ養護園	小埜 詩織様
” ”	新井 元気様
桐生タイムス社	中澤 時雄様
上毛新聞社桐生支局	小山 大輔様

### ◆会長報告

東郷会長

- 10月の定例理事会の報告を申し上げます。  
 先ず、浪江町より、11月3日文化の日に行われる浪江町功労者表彰で、創立40周年記念事業で行った震災孤児への支援活動が、善行表彰に該当するので、受諾するか辞退するかの問い合わせをいただいております。審議した結果、お気持ちだけ有難く頂戴して、辞退することと致しました。  
 また、桐生市災害支援ボランティアセンターから、群馬災害ボランティア基金設立のため開催するチャリティコンサートの後援を依頼されました。当クラブは承認し、桐生5RC全てのクラブで後援することになりました。開催日は来年2月3日、シルクホールで、ものまねでお馴染みのコロッケのコンサートです。チケット購入にもご協力いただきたいと思います。
- 14日、日曜日の地区大会には、たくさんご参加下さいましてありがとうございました。  
 当日受賞しました賞状が届いております。回覧致しますので、ご覧下さい。
- 昨日、家族会秋の食事が、大間々の豊田で、醤油醸造元の岡直三郎商店の見学を兼ねて行われまし

た。ご夫人14名が参加して無事終了致しました。お世話いただきましたクラブ運営の金子委員長はじめ、委員の皆様、ありがとうございました。

- 21日(日)、高崎市の新島学園短期大学で、ロータリー・リーダー・シップ研究会が次年度の会長幹事を対象に開催されます。当クラブから高森勉副幹事が出席されます。
- 次週は足田ガバナー公式訪問です。詳しくは、一昨日ファックスしましたご案内をご覧いただきたいと思っております。例会前も例会後もガバナーとの懇談会がありますので、該当の方はご出席をお願いします。
- 12月7日の年次総会で、次次年度会長ならびに次年度理事役員の選出を行います。その1ヶ月前、今年度は11月2日に指名発表を行います。従いまして、本日から26日まで、立候補の受付を行いますので、立候補される方は、坪井幹事若しくは事務局まで申し出て下さい。

### ◆幹事報告

坪井幹事

- ◇次週はガバナー公式訪問です。例会場は1Fになっております。また当日は駐車場が混み合うそうですので、第2駐車場のご利用をお願い致します。
- ◇桐生5RC合同夜間例会並びに合同チャリティゴルフコンペの出欠席をご記入下さい。
- ◇ハイライトよねやま151が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇10/15の桐生タイムス紙に地区大会の記事が掲載されました。(各テーブルに配布)
- ◇地区大会記念ゴルフ大会の報告書がホストクラブ・コホストクラブより届いております。
- ◇例会変更のお知らせ  
 前橋北RC 10/22,11/5 渋川RC 10/25  
 富岡中央RC 10/25,11/15 富岡かぶらRC 11/20
- ◇クラブ会報が到着しています  
 桐生南RC 9/26,10/3 桐生中央RC 9/13,9/20,9/30  
 桐生赤城RC 9/25 足利RC 9/7,9/14,9/20

### ◆食事メニュー

1205キロカロリー

カジキのおろしソース、豚肉のトマトケチャップ煮、海苔としらすのスープ、蛸のマリネサラダ、香の物、白飯

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

石川出席担当

総数47名（免除者8名のうち4名出席の為4名を除く）  
出席率対象者43名、出席率対象者出席人数32名  
欠席者11名（内前メイク2名）出席率79.07%  
前々例会修正出席率84.09%（最終欠席者7名）

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

東郷(学)ニコニコBOX担当

各職員の方々お忙しい中ありがとうございます 向田君  
施設優良職員表彰を受けられる皆様、おめでとうございます  
金子君、石川君、奥村君、坪井君、

栗原君、正田君、高森君、江原君、  
塚本君、阿左美君、下井田君

地区大会お疲れ様でした 齋藤君  
家族会関係者の皆様ご苦勞様でした 新木君

◇ロータリー財団

塚本R財団担当

【年次寄付・恒久寄付】

各職員の方々お忙しい中ありがとうございます 向田君  
施設優良職員の皆様、おめでとうございます

奥村君、坪井君、栗原君、塚本君、下井田君  
家族会秋の食事会和やかに開催されました 金子君  
家族会関係者の皆様ありがとうございます 新木君  
金木犀の香りが 江原君  
新井君

【ポリオプラス寄付】

◇米山BOX

天沼米山奨学担当

各職員の方々お忙しい中ありがとうございます 向田君  
施設優良職員の皆様、おめでとうございます

奥村君、坪井君、栗原君  
齋藤君  
地区大会お疲れ様でした 新木君  
家族会関係者の皆様ご苦勞様でした 金子君

米山月間によせて 下井田君  
推進、米山月間。米山担当の皆様ご苦勞様です 新木君  
今月は米山月間です。ご協力をお願い致します 天沼君

第26回 施設優良職員表彰 実施

当クラブの奉仕活動を代表する事業『施設優良職員表彰』を10月19日の例会で行いました。地域の6つ福祉施設から各々2名づつ優良職員の方々をご推薦いただき、昼夜を問わず熱心に勤務されている皆様を、例会にご招待し、その労をねぎらい、ささやかではありますが記念品と表彰状をお贈りいたしました。

この事業も今年で26回目となります。冒頭、向田靖奉仕プロジェクト委員長から趣旨説明があり、東郷庸史会長よりお一人づつ授与いたしました。

その後、全員で記念写真を撮り、被表彰者を代表して4名の方に体験談を兼ねた謝辞を述べていただきました。



受賞者の皆様

社会福祉法人希望の家	青い鳥ぐんま	三好 紀幸様
"	希望の家療育病院	小川 俊枝様
社会福祉法人チハヤ会	は一とふるチハヤ	千吉良一樹様
"	"	中村 明子様
社会福祉法人桐生市社会福祉協議会	桐生みやま園	入野 宙史様
"	"	山田 美晴様
社会福祉法人広済会	つつじヶ丘光の園	大谷美さほ様
"	つつじヶ丘ホーム・きくちホーム	菊地 一枝様
社会福祉法人三和会	エルメス藤ヶ丘・藤和荘	荻原 寿光様
"	セルプわたらせ	田村 亘 様
社会福祉法人桐の実会	わたらせ養護園	小埜 詩織様
"	"	新井 元気様

体験談 並びに 謝辞



桐生みやま園

入野 宙史様

本日は、桐生西ロータリークラブ様にお招きいただき、この様に過分な表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。

私が勤務しております桐生みやま園は、生活介護と就労支援を中心として、様々な障害を持つ方々が活動されている施設です。

財政が逼迫している状況下での福祉制度変遷期の今、つなぎ法案から障害者総合支援法へと移行する過程で「社会保障と税の一体改革」といった財源の課題があり、現場で働く私達はその方向性を見出す事は困難ですが、障害を持つ人達が生き甲斐を持って生活できる環境作りをサポートするという方向性は変わりません。

先日、受講する機会に恵まれました『相談支援従事者研修』の課題で、社会資源マップ作りがありました。不勉強で恥じ入るばかりですが、これだけ多くの様々なニーズに合わせた福祉に関わる事業所が身近に在ることに驚き、その需要の幅に新たな視野が広がったように感じました。

その講習で、理想のプラン作りという演習がありました。何の制限もなく、その人が社会の中で輝いて生活できる為の、現実的には有り得ない財源も一切無視した夢のようなプランを創造するという内容のものでした。当初は、この計画を作る意図が理解できませんでしたが、必要なサービスの本質を考えさせる所に目的があり、社会資源は支援する側が一方的に創るものではなく、あくまで支援を受ける側の視点に立つという理念の創造が主眼でした。それは私達一人一人が自分の役割をチェックし、その多くの事業者の中から選ばれるように、より魅力のある施設である努力をする事に繋がります。

私が施設で働き始めた頃、居住施設に配属されました。一つの「寮」という狭い枠でしたが、通所を含む外の社会を経験された人と、施設しか知らない人の社会性の違いに直面しました。後者は選ばなくてもよい中で生活してきた事により、経験から意志決定するこ



とが出来ず、どうありたいかを引き出す事に苦心しました。

法が変わり、自分の有り様を自分で選択できる時代になりましたが、そうした希望を表出できない方々に「良かった」と思ってもらえるみやま園にしていける為にも、本日優良職員表彰をしていただいた桐生西ロータリークラブ様をはじめとする多くの方々の支えを賜り、その重みを真摯に受け止めて研鑽に努めて参りたいと思います。

本日は、誠にありがとうございました。



つつじヶ丘ホーム  
きくちホーム

菊地 一枝様

私はグループホームの世話人をしております。本日はこの様な席にお招きいただきまして、本当にありがとうございます。

私がグループホームの世話人になった切っ掛けは、子育てが終わりましたので広済会に務めました。児童に3年、通勤寮と言いまして集団で20人位で暮らして、そこから仕事に行く人達の指導員となって5年が過ぎた頃、地域の中で暮らすという事が、国の方針で出てきました。そして、広済会も男子のグループホームを作りしました。

そのグループホームは、男子4人が暮らし、そこから仕事に行きます。食事の支度や通院、金銭管理など諸々の事を、世話人が支援して暮らす方法です。

そして、男子のグループホームはあるのに女子のはありませんでした。私が仕事をして行く中で、どうしてもこの人を社会へ送り出したいという思いが募り、夫に相談しましたら、夫が快く建物を建てる事に協力してくれ、現在のきくちホームを平成8年に新築することが出来ました。運営は広済会に行っておりまして、それで私はずっとそこの世話人をしております。

設立当時、きくちホームに入所されたのは女性4人で、一般就労で会社に通っておりまして。現在は高齢になったので、福祉作業所へ2名、一般企業へ2名行っております。今でも食事の支度、お弁当作り、金銭管理、通院等の支援を続けています。

ホームに移って来た人達が「自分の楽しみが見つかった」と言いました。その当時、赤城センターがあり、いつも休みの日にお芝居が観られると言って、とても喜びました。また、自動車の免許が取りたいという要望に応じて、地域の教習所の部長さんに相談して、可能性の有無をテストして戴きました。「これなら大丈夫でしょう。」と言われ、教習所に通うことになりました。本験に14回挑戦し、そしてやっと免許を取ることが出来たのです。本験に落ちる度に、その部長さんの所に行き、間違った所を教えてもらい、本当に良く頑張りました。私だったらそこまで続けられなかったと思います。この他にも色々あります。

きくちホームに入所された方はみんな「ここに来て本当に良かった。」と言って下さいます。私は正職員から契約職員になって世話人になりましたが、自分のやってきた道にすごく満足しております。

よく障害を持つ親御さんが「親無き後が心配だ。」とおっしゃいます。私がこの仕事を続けて来て思うのは、今は色々な法律が整備され、色々な制度が出来ている

ので、障害があっても社会が育ててくれます。きくちホームの人達も全員親の無い方達です。

ですから、新聞に載る悲しい事件にならないように、もし困っている方がいらっしゃいましたら、「そんなに心配する事はないよ。」とひと言声を掛けて下さい。

本日は、私が世話人をしてきた中の、ほんのひとこましかお話し出来ませんが、表彰していただきまして、誠にありがとうございました。



エルシーヌ 藤ヶ丘  
通勤寮 藤和荘

荻原 寿光様

本日、栄えある表彰を受けました永年勤続者を代表致しまして、一言感謝の言葉を申し上げます。

この度、私どもに対しまして、ご厚情あふれる表彰状ならびに記念品を賜りましたことは、誠に身にあまり光栄に存じ、胸うつ感謝と共に、厚く御礼を申し上げる次第でございます。

思えば10年の歳月、色々な歴史を刻んで参りました。私個人としてこの10年を振り返ってみますと、入社当時、障害者支援施設の職員として、作業班に配属された時の事が、今でも深く印象に残っています。

利用者様との関わりで、色々な気付きや発見があり、利用者様の働く姿を見させていただき、「働く事の意味」を教えてもらったように思います。

しかし、学校を出たばかりの私にとって、初めて経験する事が多く、失敗の連続でした。納品する品物の数があげられない、私が宿直をする時に限って利用者様に関するトラブルが起きてしまう等、自分が情けないと思ひ、辞めようと思った事がありました。

そんな時、先輩から戴いた言葉に救われた事を、今でも覚えております。「小さなこと、出来ることで良いので、少しづつやり続けて下さい。」といった言葉でした。その言葉は、今でも自分自身の座右の銘として、励みとなっております。

また、利用者様と共に笑ったり悲しんだりしたこと等、その場面一つ一つが、言葉では言い表せない魅力だったと実感しています。

今では懐かしい思い出となってしまいましたが、この10年、良き上司、そして良き同僚、後輩とともに働けたことは、誠に充実した年月でありました。

本日の荣誉に報いる為にも、絶えず今日の感激を胸に、精一杯努力を続けることを誓い、ご期待に応えていきたいと思っております。

今後とも皆様方におかれましては、一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

(株) 藤井 経営

常務執行役員 小林 恵司

伊勢崎市宮子町3220

TEL 0270-25-7696



希望の家  
青い鳥ぐんま

三好紀幸様

本日はこのような立派な席にお招きいただき、そして栄誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。これも、希望の家の矢野名誉理事長、野田理事長はじめとする多くの方々に、これまでご支援していただいたお陰と感謝しております。

私は、平成2年に重症心身障害児施設である希望の家療育病院に心理判定員として入職致しました。その後16年間、リハビリ課のスタッフの一員として重症児の療育に携わりました。重症児の療育では、可能性を信じて根気強く向き合っていくことの大切さを学びました。

また、外来業務で様々な発達障害を持つお子さんの指導を行ったり、地域の乳幼児健診や発達相談業務、保育園等の障害児の支援事業にも携わらせていただきました。幅広く障害児の療育の経験ができたことは、自分にとって貴重な財産になっております。

そして、平成18年9月から現在に至るまで、情緒障害児短期治療施設である青い鳥ぐんまにて仕事をさせていただいております。この青い鳥ぐんまの利用者の大半は親からの虐待を受けた子供達です。そしてその凡そ半数が何らかの発達障害を併せ持っており、生きづらさを抱えて家庭や学校で生活してきた子供達です。開設当初は、些細なことで興奮が治まらなくなり人や物に攻撃的になる子供や、嫌なことがあると施設から飛び出していなくなってしまう子供などに、どう対応していいのかわからず、無力感に襲われることもしばしばありました。

6年の歳月を経て、子供達の個々の課題はありますが、施設としてのスキルは高くなってきており、開所当初とは比較にならないくらい落ち着いてきています。安全で安心できる生活の場を提供する。目の前の子供としっかり向き合う。ひとつひとつのことをしっかり教えていく。これらの当たり前のことの積み重ねこそが、大切であると感じております。

状態が良くなり施設を退所して家庭に戻ったり、養護施設に移った子供達から、時々近況報告の電話をもらいます。中3の冬まで全く勉強をしなかった子が、高校に入り、大学を目指して勉強を頑張り、クラスで2番になったとか、入所中は親のことを考えるだけでイライラして暴れていた子が、親とも何とか上手くやっているなどという報告を聞くと、ホッとすると同時にささやかな喜びを感じます。

また、子供達に将来なりたい職業を聞くと、施設職員とか、青い鳥の職員と答える子供が少なくありません。自分達の仕事は何らかの良い影響を与えているのかなと感じる瞬間です。

これからも少しでも子供達に良い環境が提供できるようがんばって行きたいと思っております。

本日は誠にありがとうございました。



《次例会予告》

11月2日(金) 外部卓話

北関東産官学研究会 会長 根津紀久様

東郷年度 家族会行事・秋のお食事会 開催

司会

会長挨拶

乾杯

閉会挨拶



栗原美津子さん



東郷直子さん



金子英子さん



家住洋子さん



家族会行事“秋の食事会”

が二年振りにご夫人14名が参加して10月18日(木)に開催されました。今回は大間々町の醤油醸造元『岡直三郎商店』の見学を行い、そこから歩いて数分の割烹『豊田』で、秋の特別メニューのランチを楽しみました。当日はクラブ運営委員会から金子委員長と親睦担当の新木委員、家住委員、クラブ会報担当の鳥嶋会員と坪井幹事の5名の男性が世話役を務めて下さいました。地元に住ながらも滅多にみることの出来ない醤油の製造過程や、バラエティに富んだ醤油製品の買い物も楽しみました。また高級醤油のお土産も用意され、充実したお昼の2時間を過ごしました。



上:豊田にて女性のみで撮影

下:岡商店見学後に全員で撮影

